学校番号	313

令和８年度　理科

教科	理科	科目	地学基礎	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	高等学校改定「地学基礎」（第一学習社）						
副教材等	改定ネオパルノート地学基礎（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

私たちの生活を支える資源である大気や水、食料、エネルギーに至るまで、それらはすべて地球から与えられている貴重なものです。持続可能な社会がトピック化されている現代において、地球や地球を取り巻く環境、そして宇宙空間へと視野を広げてこれら循環型システムを学習していきます。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
　地球や地球を取り巻く環境に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察，実験を行うことなどを通して、地球や地球を取り巻く環境を科学的に探究するために必要な知識・技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
　地球や地球を取り巻く環境に関する基本的な概念や原理・法則の理解を図る。変動する地球について，観察，実験などを通して探究し，地球の変遷，地球の環境について，規則性や関係性を見いだして表現する。
【学びに向かう力、人間性等】
　宇宙の誕生から現在の地球に至るまでの時間的な推移の中や空間的な広がりに着目して、持続可能な社会の実現に向けた課題を主体的に解決しようとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	日常生活や社会との関連を図りながら、地球や地球を取り巻く環境について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けている。	身につけた地球や地球を取り巻く環境に関する知識・技能から、問題を見いだし、見通しをもって観察や実験などを行い、科学的に考察し表現しようとしている。	地球や地球を取り巻く環境に関して主体的に関わり、生命を尊重しつつ、自然環境を保全するための課題を自ら設定し、科学的に探究しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	固体地球とその活動	地球	a:プレート運動、地球内部の層構造など地球のすがた・形について理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 b: 身につけた単元の知識・技能から問題を見いだし見通しをもって考察し、表現しようとする。 c: 身につけた単元内容に関する事物・現象に進んで関わり、適宜振り返りを行いながら科学的に探究しようとする。	定期考査	定期考査 確認テスト	授業態度 提出物 発問評価
		活動する地球		定期考査	定期考査 確認テスト	授業態度 提出物 発問評価
2学期	大気と海洋	大気の構造	a: 大気組成や海洋との大循環に着目しながら、気圧・気温と気象の関わり合いなどを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 b: 身につけた単元の知識・技能から問題を見いだし見通しをもって考察し、表現しようとする。 c: 身につけた単元内容に関する事物・現象に進んで関わり、適宜振り返りを行いながら科学的に探究しようとする。	定期考査	定期考査 確認テスト	授業態度 提出物 発問評価
		太陽放射と大気・海水の運動				
		日本の天気				

2学期	移り変わる地球	地球の誕生 地球と生命の進化 地球史の読み方	a: 宇宙や太陽系の誕生から今日までの一連の時間経過を捉えつつ、地質から見いだす進化の道筋や資源の循環性を理解しているとともに理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 b: 身につけた単元の知識・技能から問題を見いだし見通しをもって考察し、表現しようとする。 c: 身につけた単元内容に関する事物・現象に進んで関わり、適宜振り返りを行いながら科学的に探究しようとする。	定期考査	定期考査 確認テスト	授業態度 提出物 発問評価
3学期	自然と共生	自然と共生	a: 地球環境の科学、日本の自然環境について理解しているとともに理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 b: 身につけた単元の知識・技能から問題を見いだし見通しをもって考察し、表現しようとする。 c: 身につけた単元内容に関する事物・現象に進んで関わり、適宜振り返りを行いながら科学的に探究しようとする。	定期考査	定期考査 確認テスト	授業態度 提出物 発問評価

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度